

今・未来

働くということ

「将来の自分の夢は…だ!」「10年後、どんな職業に就いているだろう?」と考えたことがあるかもしれません。「働く」ことには、どのような意味があるのでしょうか。

答えの一つに「生活をしていく」ことが考えられます。日々の生活を営むために、働いてお金を得る必要があるからです。しかし、「働くこと」はお金を得るためだけのものではありません。いろいろな人との出会いや結びつきは、すばらしい体験につながります。また、最初、失敗していたことが上手くできるようになり、達成感を感じることもできるでしょう。仕事の中で、自分らしさも出せるようになることが、自信につながります。

自分の仕事をがんばることが誰かの力になることや、社会の役に立つことも「働くこと」の大きな意味の一つです。いろいろな仕事がつながりあって、いろいろな人々のがんばりが重なり合って、誰もが住みやすい社会ができています。

みなさんは、どのような職業に興味がありますか。身のまわりの職業について調べ、体験し、学ぶことは、将来の「働く自分」にとって、とても重要なことです。



福山の未来を創るのは君たちだ！

「働くこと」について高田信吾さん（株式会社虎屋本舗社長）にインタビューを行いました。虎屋本舗は和洋菓子製造・販売の仕事を行っています。小学校の社会見学や、中学校での職場体験学習に協力していただいています。



高田さんにとって「働くこと」とは、どういうことですか。

「働くこと」は自分の生活のため、お金を得るため・・・最初は「自分のため」という意識が強いと思います。しかし、働くことを通していろいろな経験をするうちに、それぞれに「働くこと」とはどのようなことなのか、また、何のために「働く」のか、を感じることができるようでしょう。それが、あなたの仕事の「充実感」「やりがい」につながると考えています。

私が今、「働くこととは何か？」と問われたならば、「お客さん」を含めた「自分ではない相手」をいかに幸せにできるか、また、相手にいかに感動を与えることができるか、そのように答えます。さらに、わたしは同じ目標に向かって、一緒に働いている職場の人たちと感動を共有することも大切だと感じています。



高田さんが、「仕事は相手に感動を与えること」と考えるようになったきっかけは、どんなことですか。

代々続いているお店であり、自分がこの仕事に就くことについて最初は悩み、気持ちの整理もつかない時期がありました。

ある時、虎屋本舗に社会見学に来た子どもが、会社のお菓子を見て「元気が出る。」と言ってくれたことがあります。その時、私は「この仕事はすごい仕事だ。」と思いました。もちろんお菓子売っているのだけれど、お菓子を超えた『感動』や『夢』を与える仕事だと思いました。そのころから仕事に対する責任感はさらに強くなり、今は、私はお菓子を作ることを通して社会にメッセージを送っているのだと考えています。人の『感動』は様々です。だからこそ、仕事を通して、自分の中の「新しい価値の創造」に挑戦し続けたいと考えています。

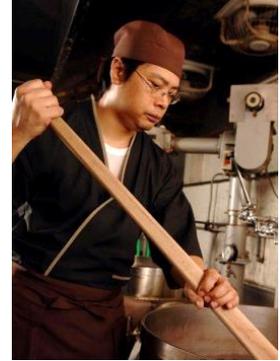
本物そっくり
スイーツシリーズ





高田さんが「働く」上で、大切にされていることは何ですか。
また、「働く」上での苦労やしんどさはどのように乗り越えますか。

私は、誰に対しても、しっかり礼節を持って接することが仕事をする上で大切だと考えています。「相手を尊重し、相手のことを考える」ことが一番根底にあり、そこから生まれる思いやりや愛情が、相手に感動を与え、相手を幸せにすることにつながるのだと思っています。「働く」上での苦労やしんどさを乗り越えるのは、私は「目標・夢」しかないと思っています。一緒に働いている人たちと目標や夢を明確にして、共有することが大切であり、その目標や夢の実現のためにみんなで努力をすること、また、みんなで切磋琢磨すること、このことが苦労やしんどさというハードルを乗り越えることになると考えます。



働くことと、地域や社会との関係についてはどう思われていますか。

私は、「働く」上で自分は社会の一員ということ意識し、何らかの形で社会に貢献しようとするのが大切だと考えています。

何か地域の役に立つことを探して、自分にできることに取り組んでいくことが、社会へ、また世界へとつながっていくこととなります。私も「お店に来ていただいたお客様に何を感じてもらえるのか。」「地域に対して自分たちのできる役割は何なのか。」を考えることが大切と思っています。

虎屋本舗がテレビ等で紹介される時には、「広島県福山市」という情報も一緒に紹介されます。私は、会社がメディアに出るといことは、ふるさと「福山」が全国に紹介されることにつながるとしています。「郷土のために」「福山のために」という気持ちで、一緒に働いている人たちとがんばろうと思います。



〔お菓子作り教室〕



最後に、自分の将来のことについて学んでいる子どもたちにメッセージをお願いします。

みなさんが、将来の仕事を決める上で大切なことは、いろいろな経験を通して自分の考えをどんどん広げ、「人間力」を高めていくことだと思います。学校で、何かについてみんなで一生懸命に議論すること、真剣に話し合い、考えを交わすことも、みなさんの考えを広げていくことにつながります。また、日々の生活に「感動や楽しさ」を見出し味わうこと、例えば「嫌いな教科だからおもしろくない」ではなく、「嫌いな教科にもおもしろさを見出していく」ことも大切です。みなさんが、どんどん「人間力」を豊かにしていくことを願っています。

◎ 職場体験学習（チャレンジ・ウィークふくやま）

「チャレンジ・ウィークふくやま」は、中学生が学校を離れ、地域の中で活動する「職場体験学習」です。地域の事業所で、実際に働かれている人たちと、仕事を体験することができる活動です。職場体験学習を通して、みなさんは「働く」ことに対して何を感じるでしょうか。学校で学んでいる今だからこそ、このような体験を通して、将来の自分の姿を思い描いていくことも、大切なことです。



〔職場体験学習の様子〕